

平成 30 年度 事業計画

<基本方針>

少子高齢社会が進行し、労働力人口の減少・長時間労働是正の観点から「働き方改革」が必要となります。

高齢者が「社会の担い手」として、地域活性化への役割と期待は高まり、加えて生きがいを持ち、健康維持を図る活力ある高齢者が増えることは、医療費と介護費の削減に期待できます。

センターの理念である「自主・自立、共働・共助」に基づき、会員・役職員が一体となり関係機関と連携を強め、中期計画における「会員の拡大」「就業機会の拡大」「適正就業の推進」「安全就業の徹底」及び「財政基盤の強化」を図ります。

地域包括ケアの一翼を担うシルバー人材センターの役割は、地域の街づくりのための就業を行うことによって実現します。

地域に感謝され、健康で働き続けるすばらしさを発揮することで、シルバー世代の存在を評価される魅力あるシルバーパワーステーションとして、さらなる飛躍と発展に努めていきます。

<実施計画>

1 就業開拓提供事業及び受託事業管理事業

- ① 就業開拓専門員を配置し、市内事業所にセンターのアピールも兼ねた就業開拓を行います。
- ② 会員の資格・スキルを勘案し、事務や専門知識を要する受注増加を目指し、各種業界と連携強化を図り、参入できる事業の検討を行います。
- ③ 市と連携し、新規事業の開発に取り組みます。
- ④ 未就業会員の解消を図るため、長期就業への対応や希望職種の意向を把握し、就業率の向上に努めます。
- ⑤ シルバー人材センターとして、介護予防・日常生活支援総合事業の利用者の拡大に努めます。

2 普及啓発事業

- ① シルバー事業の周知を図るため、枚方市駅に電光掲示板の設置、市役所内のコミュニケーションビジョンに動画掲載、ホームページの充実等において啓発に取り組めます。
- ② 会員の拡大及び入会説明会業務の効率化を図るため、ホームページにおける入会促進プロモーションビデオ及び説明会用動画を作成します。
また、センター事業の拡大のため、新会員及び女性会員増強活動に努めます。
- ③ 「シルバーの日」にチラシ配布等 PR 活動を行います。

3 研修・講習会事業

技能や知識が必要とされる職種については、各種研修会・講習会を実施します。

4 安全・適正就業推進事業

安全対策部会員を配置し、安全就業の徹底を図り、安全啓発・パトロールの強化・シルバー便りへの事例掲載等を通じて、安全意識の高揚に努めます。

適正就業の推進として、ワークシェアリングによる就業機会の公平化を進めます。

発注者及び会員に「適正就業ガイドライン」の周知を図ります。

5 調査研究事業

大阪商業大学の業務提携による、次期中期計画策定の参考資料とするための会員アンケート等を行います。

他市センターへの独自視察を行い、事業運営の参考とします。

6 有料職業紹介事業

就業を希望する高齢者に対して、就業情報を提供し職業紹介をします。

7 相談事業

市内在住の60歳以上の入会を希望する高齢者に、月2回入会説明会を行います。

就業を希望する会員に対し就業相談を行い、就業情報をホームページに掲載し、随時情報の提供に努めます。

8 一般労働者派遣事業

労働者派遣を希望する発注者に対しては、一般労働者派遣事業により対応します。

事業の実施に関しては、事業主体である公益社団法人大阪府シルバー人材センター協議会と密に連携し取り組みます。